

平成19年10月25日

各 位

三井金属鉱業株式会社



東京都品川区大崎1-11-1

コード番号 5706 東証(第1部)

代表者 代表取締役社長 竹林 義彦

お問い合わせ先

広報室長 桜井 若葉

電話 03-5437-8028

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年8月6日に公表いたしました、平成20年3月期中間連結業績予想および平成19年4月26日に公表いたしました、平成20年3月期中間個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、平成20年3月期の通期業績予想につきましては現在集計中であり、中間決算発表時(10月31日)にお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 中間業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

【連結】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想[8月6日] (A)	320,000	15,000	20,000	10,500
今回修正予想 (B)	299,100	18,300	25,800	16,200
増減額 (B - A)	△20,900	3,300	5,800	5,700
増減率 (%)	△6.5	22.0	29.0	54.3
ご参考 前期実績(平成19年3月中間期)	284,094	19,665	29,161	22,028

【個別】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想[4月26日](A)	189,000	2,900	7,000	4,200
今回修正予想 (B)	197,500	4,500	9,700	6,900
増減額 (B - A)	8,500	1,600	2,700	2,700
増減率 (%)	4.5	55.2	38.6	64.3
ご参考 前期実績(平成19年3月中間期)	177,922	5,388	12,548	14,952

2. 中間業績予想修正の理由

[中間連結業績]

前回予想に対し、売上高は連結グループ内取引の増加等により減少の見込みですが、金属相場の上昇等により営業利益は増額、更に持分法投資利益の増加により、経常利益、中間純利益とも増額の見込みであります。

[中間個別業績]

連結業績と同様に金属相場の上昇等により、営業利益、経常利益、中間純利益とも増額の見込みであります。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。